

奨学資金貸与申請書

申請者 (本人)	学 校 名	高等学校	学 科	全日制 定時制 通信制	科	学 年	第 学 年	
	氏 名	ふりがな			生 年 月 日		年 齢	
	生年月日				平成 年 月 日		満 歳	
	現 住 所	(電話番号 — —)					自宅内外の別 自宅内 ・ 自宅外	
保護者	氏 名	ふりがな			続 柄		本人の ()	
	現 住 所	(電話番号 — —)						
貸与希望 月額区分		※該当する区分を○で囲んでください。 国公立自宅 ・ 国公立自宅外 ・ 私立自宅 ・ 私立自宅外						
本人 及 び 家 族 の 状 況	続 柄	氏 名	年 齢	職 業	勤務先(学校名)	年 収 (税込)	過去における当奨学資金貸与の有無	
	父					円		
	母					円		
	本人					円		有・無
						円		有・無
						円		有・無
						円		有・無
						円		有・無
	合 計	() 人				円		
	※上記の表は、収入がある者が2種類以上(給与収入、事業収入等)の収入がある場合には、2段書きで記入してください。							
家族の中に小・中学校並びに高等学校へ就学している者がいる世帯		<input type="checkbox"/> 小学生 ()人 <input type="checkbox"/> 中学生 ()人 <input type="checkbox"/> 高校生 ()人 (本人を除く)						
家賃を払っている世帯		<input type="checkbox"/> 該当 ※賃貸契約書の写し又は、家賃の支払いが証明できるものの写しを添付						
家族の中に障害者がいる世帯		<input type="checkbox"/> 該当 ()人 ※該当する者の障害者手帳の写しを添付						
母(父)子世帯		<input type="checkbox"/> 該当						
医療費・居宅介護等の支出がある世帯		<input type="checkbox"/> あり ()円 ※医療費支出・居宅介護等支出の実費額が分かる領収書を添付						

他制度との併願状況	※次の制度と併願している場合、チェックしてください。 <input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 母子・父子・寡婦福祉資金修学資金 <input type="checkbox"/> 定時制通信制高等学校修学奨励資金 <input type="checkbox"/> 茨城県育英奨学資金
-----------	--

奨学資金貸与希望理由	_____ _____ _____ _____ _____ _____
------------	--

※県教育委員会記入欄	整理番号	決定番号	決定年月日	年 月 日

以上のとおり記載に相違ありません。

茨城県高等学校等奨学生として奨学資金の貸与を受けたいので申請します。

年 月 日

ふりがな

申請者（本人）氏名 _____

現住所 _____

私は、上記申請者が奨学生として採用された場合には、その連帯保証人として奨学資金の貸与及び償還その他の義務について申請者本人と連帯して責任を負います。

ふりがな

氏名 _____

連帯保証人 現住所 _____

申請者との続柄（ _____ ）

茨城県教育委員会教育長 殿

上記の者は、勉学意欲があり、かつ、学資の支弁が困難であると認められるので、必要な書類を添付のうえ提出します。

年 月 日

学校長

茨城県教育委員会教育長 殿

(記載上の注意)

- 「小・中学校並びに高等学校へ就学している者」には、義務教育学校、中等教育学校並びに特別支援学校に在学している者を含むものとし、それぞれ在学している課程に応じて小学生、中学生又は高校生として人数を記入すること。
- 「奨学資金希望理由」は、具体的かつ詳細に記入すること。
- 連帯保証人は、独立の生計を営む父母兄弟又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは、親権者又は未成年後見人）で、将来奨学資金返還の責任を本人と連帯して負うことができる者であること。
なお、出願の際は連帯保証人1人でよいが奨学生として採用されたときは、更に同様な別の連帯保証人1人を要するからあらかじめ考慮しておくこと。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。